

概要	○ 令和7年1月11日（土）、千葉県銚子市に所在する採卵鶏の農場（約41万羽）において鳥インフルエンザの疑いが発生し、検査の結果、翌12日（日）、鳥インフルエンザ陽性が確定。 ○ 12日（日）1400、陸上自衛隊第1師団長（練馬・東京）は、千葉県知事から鶏の殺処分等の支援に係る災害派遣要請を受理。 ○ 同日2000以降、陸上自衛隊高射学校（下志津・千葉）、陸上自衛隊第1空挺団（習志野・千葉）等の隊員が殺処分等に係る支援を24時間態勢で実施。 ○ 14日（火）0336、自衛隊実施分の殺処分支援について完了し、じ後の防疫措置は自治体のみで可能となったことから、陸上自衛隊第1師団長は千葉県知事からの災害派遣撤収要請を受け、活動を終了。
活動部隊	○ 陸上自衛隊：高射学校（下志津・千葉）、需品学校（松戸・千葉）、第1空挺団（習志野・千葉）
活動態勢	○ 12日2000以降、高射学校及び需品学校の隊員約180名がローテーションにより、24時間態勢で実施。 ○ 13日1800以降、第1空挺団の隊員約150名が24時間態勢で実施。 ○ 約41万羽のうち、自衛隊は発生鶏舎及び隣接鶏舎の約12万羽を担当。
活動内容	○ 鳥インフルエンザが発生した養鶏場における殺処分支援 等

位置関係

【凡 例】

● : 活動地域

● : 駐屯地

陸上自衛隊
需品学校
(松戸駐屯地)

陸上自衛隊
第1空挺団
(習志野駐屯地)

陸上自衛隊
高射学校
(下志津駐屯地)

発生農場
(千葉県銚子市)

約66km

約60km

約52km

東京

千葉県

神奈川県

小田原

藤沢

鎌倉

横須賀

活動写真